

TB Free World 2017

結核をなくすための

複十字シール運動

運動期間 8/1 ▶ 12/31

基金は随時受け付けています

デザインは画家・絵本作家の安野光雅氏です

複十字シールには、健康を願うメッセージが込められています。

複十字シール運動は、結核を中心とした胸の病気をなくして、健康で明るい社会をつくるための運動です。その実現のために募金活動を行うとともに、病気への理解を広め、予防の大切さを伝えています。

結核は過去の病気ではありません。

治療できる「結核」で、多くの命が失われています。

結核で失われる命 1日あたり 世界で **4900**人 (年間約180万人)

DOUBLE-BARRED CROSS SEALS 2017

公益財団法人結核予防会

「複十字シール運動」が始まります。

運動期間：2017年8月1日～12月31日

8月1日より、「複十字シール運動」（主催：公益財団法人結核予防会 後援：厚生労働省、文部科学省、公益社団法人全国結核予防婦人団体連絡協議会）が始まります。

複十字シール運動は結核を中心とした胸の病気をなくして、健康で明るい社会をつくるための運動です。その実現のために、病気への理解を広め、予防の大切さを伝える普及活動と複十字シール募金の活動を行っています。

結核は過去の病気と思われがちですが、世界では、途上国を中心に年間約1,040万人が新たに発病し、約180万人が亡くなっている身近な感染症です。日本で結核を発病する人は年間約1万9千人で、約2千人が亡くなっています。高齢者や外国生まれの若年患者が増加し、集団感染がたびたび発生しています。

結核予防週間（9月24日～30日）には、全国各地で街頭募金などのキャンペーンが行われます。

「複十字シール運動」へのご協力をよろしくお願いいたします。

募金にご協力いただいた皆さまには、健康を願うメッセージが込められた複十字シールを差し上げています。シールをお使いいただくことで運動の輪が広がります。今年のデザインは画家・絵本作家の安野光雅氏です。童話の世界から抜け出たような生き物たちのユーモアあふれる姿をお楽しみいただけます。



（複十字シール募金は、結核予防会並びに全国の協力団体にて通年お受けしています）

公益財団法人結核予防会 <http://www.jatahq.org/>